２　特　別　活　動　全　体　計　画

学校教育目標

人のお世話にならぬよう
人のお世話をするよう
そしてむくいをもとめぬよう

生　活　指　導

子供一人一人がめあてをもって生活し、あらゆる実践活動を通して自己実現を目指していく。

各　教　科

各教科の学習で図書館を利用し、獲得した知識、技能、態度と、特別活動で培った自主的・実践的態度が互いに支え合い、補い合う

道　徳

道徳的実践を充実させる。

特　別　活　動

〈目標〉
○子供が学校生活を振り返り、「こんな学校にしていきたい」という願いをもつことができる。
○その実現のためにみんなで相談したり、工夫したりして、実践することができる。
○互いのがんばりや　よさを認め合うことができる。

〈本校の指導の重点〉
○よりよいかかわりの中で自他の良さや伸びを認めあい、自信をもって活動できる子供の育成。

〈学年部目標〉
○低学年部
友達の意見を聞き、なかよく力を合わせて活動することができる。
○中学年部
みんなと協力していく中で自分の力や個性を発揮することができる。
○高学年部
よりよい学級・学校づくりのために問題を見つけだし、アイデアを出し合い、解決していくことができる。

家庭・地域との連携

学級活動

学級を単位として、学級生活の充実と向上を図り、健全な生活態度の育成に資する活動を行う。

共同の問題	（１）学級や学校生活の充実と向上に関すること	・学級や学校における諸問題の解決 ・学級内の組織づくり ・学級内の仕事の分担処理
共通の問題	（２）日常の生活や学習への適応及び健康や安全に関すること	・希望や目標をもって生きる態度の育成 ・基本的な生活習慣の育成　・望ましい人間関係の形成 ・学校図書館の利用 ・心身共に健康で安全な生活態度の育成 ・学校給食と望ましい食習慣の形成

○１年生は３４単位時間、２年生以上は３５単位時間を充てる。
○（１）の内容においては、児童の発想を大切にして活動を決める。
○（２）の内容においては、原則として年間指導計画の題材を意図的・計画的に指導する。
○（１）の内容と（２）の内容の時間配分は、右の表のとおりとする。
（単位時間）

学年	１	２	３	４	５	６
（１）	２２	２３	２３	２３	２３	２３
（２）	１２	１２	１２	１２	１２	１２

児童会活動

学校の全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上のために諸問題を話し合い、協力してその解決を図る活動を行う。

代表委員会活動	・学校生活の充実と向上を図るために諸問題を解決する活動	○３年生以上の各学級の男女１名ずつの学級委員と、運営委員８名で構成し、任期は前・後期制とする。 ○必要に応じて委員会代表者会を行う。
委員会活動	・学校内の自分たちの仕事を分担処理するための活動	○６年生の全児童によって組織する事を原則とし、前・後期制とする。委員長、副委員長の役員を互選する。 ○原則として毎月第１・第３木曜日の６校時（３：００～３：４５）に行う。 ・運営委員会　・図書委員会　・放送委員会　・体育委員会　・保健委員会 ・給食委員会　・掲示委員会　・音楽委員会　・飼育栽培委員会
児童会集会活動	・児童会の主催で行う集会活動	○全校または学年の児童が一堂に会して、活動の計画や内容についての協議、活動状況の報告や連絡、集会などが行われる。 ・児童朝会　・音楽朝会　・１年生を迎える会　・６年生を送る会　・舞鶴祭など

クラブ活動

学年や学級の所属を離れ、第４学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、共通の興味や関心を追求する活動を行う。

計画・運営に関する話合い活動	・所属する全員の話し合いによって、活動の内容や役割分担などを話し合う。	○４年生以上の全児童によって組織し、前・後期制とする。部長１名、副部長１名を互選する。 ○毎月第２・第４木曜日の６校時（３：００～３：４５）を充て、年間１２単位時間を確保する。 ○クラブの内容や数については、職員数や活動施設、場所を考慮した上で、児童の希望を生かしながら決定する。 ２２年度前期のクラブ　・野球　・ボールゲーム　・化学実験　・手芸　・イラスト　・調理　・卓球　・模型工作　・バドミントン
興味・関心を追求する活動	・主要な活動で、共通の興味・関心を児童相互の創意工夫を生かしながら追求していく活動	
成果発表の活動	・児童の活動意欲を高め、活動の充実を図るために、活動の成果を発表し合う活動	○クラブ発表は展覧会などで展示による発表等とし、全体的なクラブ発表会は実施しない。 ○指導者として地域の人材を進んで活用する。

学校行事

全校または学年を単位として、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行う。

儀式的行事	・学校生活に有意義な変化や折り目をつけ、厳粛で新鮮な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。	・入学式　・卒業式　・始業式　・終業式　・集会 ・新任式　・離任式など	○それぞれの行事のねらいを明確にして、全教師が協力して指導に当たる。 ○入学式や卒業式をはじめ、儀式的行事などでは、国旗を掲揚し国歌を斉唱する。 ○児童が学校行事に主体的に参加できるように、事前の指導を十分に行い、事後、子供同士が互いのよさを認め合える場を設定する。
学芸的行事	・平素の学習活動の成果を総合的に生かし、その向上の意欲を一層高めるような活動を行うこと。	・展覧会　など	
健康安全・育的行事	・心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行うこと。	・各種健康診断　・校舎ワックスがけ　・避難訓練 ・自転車教室（４年生）　・大運動会など	
遠足・集団宿泊的行事	・平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむと共に、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。	・修学旅行（６年生）	
勤労生産・奉仕的行事	・勤労の尊さや生産の喜びを体得すると共に、ボランティア活動など社会奉仕の精神を涵養する体験が得られるような活動を行うこと。	・グラウンド草取り（ＰＴＡと連携）	

その他の教育活動

朝会・終会、日直・給食・ファミリー清掃などの当番活動、教育相談や個別指導、休み時間などの活動

家庭・地域との連携

学校や地域の実態や児童の発達段階などに応じて、幼児・高齢者・障害のある人などとの触れ合い、自然体験や社会体験などの充実
（例）道徳で奉仕の学習　→　学習としてのボランティア活動の実践など